

Ⅲ 本県農業農村整備事業の効果事例

効果事例について

ほ場整備や農業用水確保のための施設整備などを行う農業農村整備事業により、県内各地で様々な効果が生まれています。

作物の増産や品質向上、農業労働時間の短縮など従来の効果に加え、ブランド産品等の高収益作物への転換、農業生産法人の増加、製造・販売等の6次産業化や新たな雇用創出など、所得向上に繋がる波及効果が多く見られるのも農業農村整備事業の特徴です。

効果事例位置図

伊唐島地区（長島町）

（北薩地域振興局）

目丸下池地区（伊佐市）

（始良・伊佐地域振興局）

まえのはま水土里保存会（鹿児島市）

（鹿児島地域振興局）

野井倉下段地区（志布志市）

（大隅地域振興局）

（大隅地域振興局）

沖永良部地区（大島郡和泊町、知名町）

（沖永良部事務所）



【工夫のポイント】

- 基盤整備を契機に担い手農家、中心経営体が増加し、農地集積が加速（1反区画から5反区画へ整備）
- 農地中間管理機構を利用することで農地の貸し借りが促進（地域集積協力金を活用）
- 水田の汎用化により、水稻の裏作が飛躍的に向上

ほ場整備・農道整備による営農活動の変化



整備前



整備後

- ほ場の大区画化と農道の整備により、新たな担い手の参入、機械の大型化など、地域の営農が変化



整備前



整備後

【取組地域の概要】

- 位置
鹿児島県志布志市有明町

のいくらしたんがたん
野井倉下段地区



- 主要作物
水稻、にんじん、ブロッコリー、きやべつ
- 主な支援施策
・経営体育成基盤整備事業（H20～H28）
・農地耕作条件改善事業（H30～R2）
・多面的機能支払交付金

生産現場

生産法人による高収益作物の生産

- 区画整理の実施後、生産法人が参入し、水稻の裏作としてにんじん、ばいれいしょの作付けがなされ大手メーカーへ出荷



地域の取組

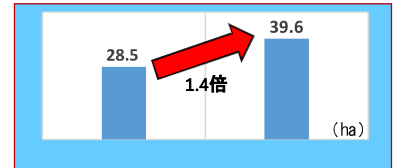
特色を生かした地域づくり

- 遊休農地でそばの作付けを行い、収穫したそばで地域住民による「そば祭り」を開催し、地域のコミュニティの維持・強化を図っている



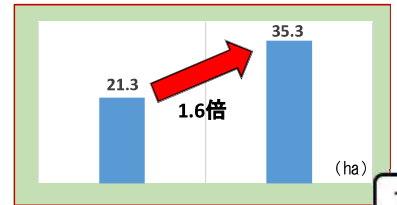
中間管理機構への参加

- 農地中間管理機構への貸付面積が増加



担い手への利用集積

- 担い手への農地の集約化が進展



1

【対策のポイント】

- 農地開発による農業者の大規模経営への転換
- 伊唐大橋建設による農産物流通経路の確保
- 伊唐島への唯一の陸上交通経路である伊唐大橋の長寿命化

【取組地域の概要】

- 位置
鹿児島県出水郡長島町



- 主要作物
ばいれいしょ、甘藷 等
- 主な支援施策
・県営農地開発事業（S61～H9）
・農免農道整備事業（S63～H8）
・農道保全対策事業（H21～H24）
・農村地域防災減災事業（H27～R4）
・農地整備事業（通作・保全）（R4～R9）

基盤

農地開発による農業経営規模拡大と架橋による流通経路の確保

- 農地造成及び畑地かんがい施設の整備により、農業経営の規模拡大が図られ、労働時間も大幅に削減
- フェリーに頼っていた流通経路が、伊唐大橋の開通により、終日出荷及び時間短縮が図られ、経費が大幅に削減



基盤整備
(S61～H9)

【整備前】

生産基盤整備の遅れ、人口流出による高齢化、地理的、社会的悪条件が重なり、農業生産性は極めて低い状況



加工・流通

ブランド化による高収益農業の実現

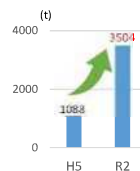
- 平成9年に「長島地区赤土ばいれいしょ」としてかしまブランド産地に指定され、鹿児島県農林水産物認証も取得



生産現場

経営規模拡大による生産量の増加

- 耕地面積の増加や畑地かんがいの整備、生産流通の利便性も高まり、ばいれいしょの生産量は、整備前の約3倍に増加



農業生産額の大幅な増加

- ブランド化や生産量の増加に伴い、農家所得の大幅な増加を実現

- 1戸当たりの農家所得は、整備前の1.10倍になり、令和2年には農業収入が2000万円を超える農家が誕生



将来を見据えた長寿命化対策

- 伊唐島を大きく変えた伊唐大橋と農業用施設の長寿命化を図るため、各種事業を実施

2

【対策のポイント】

- 下流に農地や住宅があり、堤体上部の市道洪水吐の断面不足や堤体からの漏水が確認され、堤体決壊により甚大な被害が発生する恐れ
- このため、堤体法面の改修補強や洪水吐の流下能力向上など、ため池を全面的に整備
- 整備により災害の未然防止、農業用水源の機能を回復

【取組地域の概要】

- 位置
鹿児島県伊佐市



- 主要作物
水稻
- 主な支援施策
・農村地域防災減災事業 (R2～R4)

ため池の改修・補強工事

- ・ 洪水吐の断面拡張とともに流末水路も拡張しつつ跳水等による浸食防止を実施
- ・ ブロックマット施工により堤体法面の浸食防止を実施



ため池整備 (R2～R4)

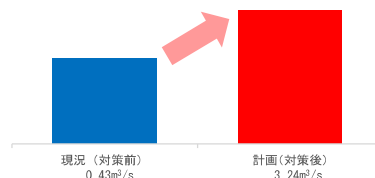
【整備前】

- ・ 洪水吐の老朽化が激しく流末水路も断面不足
- ・ 堤体からの漏水があり堤体法面の浸食が著しい状況



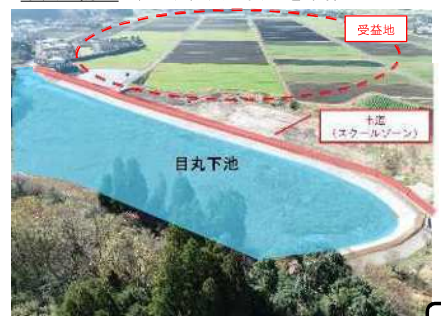
堤体の決壊防止及び水源としての機能回復

流下能力の大幅な向上



	想定被害額	想定湛水面積
改修前	1億3,500万円	31.7ha
改修後	被害なし	被害なし

- 法面等の改修補強により安定した農業用水源の機能回復
- 通学路である堤体上部の市道等への災害を未然に防止し、地域住民の安全を確保



3

【工夫のポイント】

- 区画整理を契機とした農地中間管理事業の活用による担い手への農地の集積
- 国営地下ダムにより水源が確保され、畑かんの導入により安定した農業経営が実現し、水利用効果が高く高収益作物の生産が拡大
- 畑かん営農振興組織を立ち上げ、研修会や水利用ルール遵守のための地域振興活動を推進

【取組地域の概要】

- 位置
鹿児島県大島郡和泊町、知名町



- 主要作物
さとうきび、ばれいしょ、さといも、花き等
- 主な支援施策
・国営かんがい排水事業 (H19～R7)
・県営畑地帯総合整備事業 (S56～R8)

基盤

農地集積による農作業の効率化や畑かん整備による安定した畑作営農 (高収益作物の導入) が実現



不整形な圃場と天候頼みの不安定な農業経営



基盤整備 (S56年～R8年)

畑かんを契機とした地域振興活動

- 畑かん営農研修会や水利用ルール遵守のための検討会など地域振興活動を実施



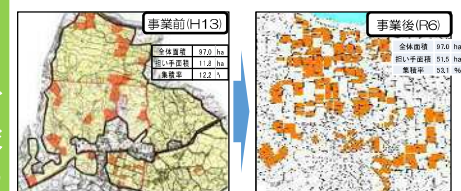
多面的機能支払交付金による地域保全

- 集落ぐるみで基盤整備区域の保全活動を推進

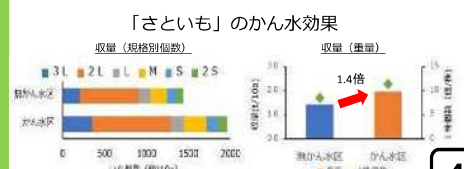


区画整理を契機とした担い手への農地集積

- 区画整理事業と農地中間管理事業の活用により、担い手への農地の集積が促進



- 畑かんの導入により水利用効果が高い高収益作物の収量が大きく増加



4

**多面的機能支払交付金
地域・官・民の連携で組織の持続性を確保**

かごしま きいれ
【鹿児島県鹿児島市喜入町】

基盤整備 水土里サークル

みどりほぞんかい
まえのはま水・土・里保存会

- 喜入前之浜町は、鹿児島市の南部に位置し、川上、川中、川下、鈴の4つの集落があり、面積は約12 km²と喜入地域内で最も広く、人口は令和4年度11月時点で1,120人である。
- 農業者の高齢化と減少に伴い、**農地の借り手の減少が予想される**ため、遊休農地が発生しないよう行政と連携を図りながら、当地域の有する多面的機能の維持・発揮に努める必要がある。
- 以前から多面的機能支払交付金事業の導入に向けて関係機関と協議を重ねてきたが、**事務処理の担い手に難航していた**。担い手が見つかったこと、民間企業の協力が得られたことにより、5年間の持続性を確保した組織を立ち上げることができた。

【地区概要】

- ・取組面積：200.8ha
(田 81.2ha)(畑 119.6ha)
- ・資源量：水路 64.0km、農道 59.0km
- ・主な構成員：農業者、非農業者、
前之浜小学校、地元企業
- ・交付金：約1,140万円(R4)
(内訳)農地維持483万円
資源向上657万円(長寿命化含)

活動開始前の状況や課題

- 過疎化、少子高齢化、担い手不足などにより、**農地が荒廃し**休耕地が増えたことで、イノシシなど害獣が農作物を荒らすようになってきた。主に受益者や鹿児島市が管理してきた水路や農道等の農業用施設の利用頻度の減少により**保全管理の低下**が課題となっていた。
- 少子化による**伝統芸能の踊り子の減少で継続が危惧**されていた。



【前之浜の棚田】

取組内容

【入念な設立準備】

- 公共施設「鹿児島市観光農業公園グリーンファーム」の**指定管理者が事務処理を担当し**、活動の持続性が確保されたことで、取組がスタート。



【遊休農地の解消】
構成員である地元企業の建設機械を活用した活動



【点検活動】
農地、農業用施設の点検を実施

取組の効果

○ 組織設立によるメリット

- ・農地までの道路沿いに生い茂っていた草木を伐採することができ、見通しが良くなったことで離合の際の危険性が低下した。
- ・遊休農地を開墾することで、鳥獣害対策となり、さらに景観も良くなった。
- ・「チョイのチョイ踊り」を、多面的機能の増進を図る活動に位置付けたことで、農村文化伝承の気運が高まり、世代間の伝承が期待される。



5



過去の効果事例集についてはこちらから→



Ⅳ データ資料

1 鹿児島県の農業・農業農村整備事業に関するデータ

農業の概況

区 分	単位	鹿児島	対全国比	全国における地位	九州における地位	調査時点資料
農 家 戸 数	戸	48,360	2.8%	12 位	1 位	農林業センサス(R2)
農 家 人 口	人	68,469	2.0%	21 位	3 位	農林業センサス(R2)
基幹的農業従事者数	人	37,580	2.8%	16 位	3 位	農林業センサス(R2)
耕 地 面 積	ha	110,400	2.6%	11 位	1 位	農林水産省 「令和6年耕地及び作付面積統計」
田	ha	33,500	1.4%	27 位	5 位	
畑	ha	76,900	3.9%	2 位	1 位	
普 通 畑	ha	61,800	5.5%	2 位	1 位	
樹 園 地	ha	12,100	4.9%	7 位	2 位	
牧 草 地	ha	2,920	0.5%	10 位	3 位	
1 経営体当たり経営耕地面積	ha	2.4	都道府県平均 3.1	14 位	2 位	農林業センサス(R2)
農 業 産 出 額	億円	5,438	5.7%	2 位	1 位	農林水産省 「令和5年農業総産出額及び生産農業所得」
生 産 農 業 所 得	億円	1,534	4.6%	4 位	2 位	〃
1 経営体当たり生産農業取得	千円	5,162	(全国 3,107)	3 位	2 位	「令和5年農業産出額及び生産農業所得」, 「2020年農林業センサス」, 「令和5年耕地及び作付面積統計」による推計
耕地 10a 当たり生産農業所得	千円	139	(全国 78)	8 位	3 位	
1 経営体当たり農業所得	千円	(九州 1,460)	(全国 1,031)	※九州各県の合計のみ公表。		第70次九州農林水産統計年報
水 稻	t	80,400	1.1%	29 位	5 位	令和6年産作物統計
甘 し ょ	t	218,300	30.4%	1 位	1 位	〃
茶 (荒 茶)	t	27,000	36.5%	1 位	1 位	農林水産省「令和6年産茶の摘採面積、 生葉収穫量及び荒茶生産量」
さ と う き び	t	517,300	43.7%	2 位	1 位	令和5年産作物統計
葉 た ば こ	t	526	6.0%	7 位	4 位	葉たばこ生産振興対策資料 (令和5年産)
ピ ー マ ン	t	12,300	8.5%	4 位	2 位	令和5年産作物統計
か ぼ ち ゃ	t	7,730	4.8%	2 位	1 位	〃
さ や い ん げ ん	t	2,040	6.6%	4 位	1 位	〃
さ や え ん ど う	t	3,200	19.2%	1 位	1 位	〃
そ ら ま め	t	1,750	15.4%	2 位	1 位	〃
だ い こ ん	t	94,500	8.3%	4 位	1 位	〃
ば れ い し ょ	t	83,900	3.5%	3 位	2 位	〃
さ と い も	t	6,600	5.2%	6 位	2 位	〃
オ ク ラ	t	5,420	48.8%	1 位	1 位	令和4年度産地域特産野菜生産状況調査
み か ん	t	12,400	1.8%	12 位	5 位	令和5年産作物統計
び わ	t	159	7.3%	3 位	2 位	令和6年産作物統計
す も も	t	93	0.6%	9 位	2 位	〃
マ ン ゴ ー	t	398	9.9%	3 位	3 位	令和3年度特産果樹生産動態等調査
肉 用 牛	頭	362,700	13.6%	2 位	1 位	令和6年畜産統計
乳 用 牛	頭	12,000	0.9%	16 位	4 位	〃
豚	頭	1,200,000	13.6%	1 位	1 位	〃
採 卵 鶏	千羽	10,196	6.0%	3 位	1 位	〃
ブ ロ イ ラ ー	千羽	32,003	22.1%	1 位	1 位	〃

管内耕地面積

	全体面積 (ha)	耕地面積 (ha)			耕地率 (%)
			田 (ha)	畑 (ha)	
県 全 体	918,620	110,400	33,500	76,900	12.0
鹿 児 島	104,546	6,499	3,155	3,334	6.2
南 薩	86,510	17,090	3,131	13,960	19.8
北 薩	156,727	14,170	7,981	6,196	9.0
始良・伊佐	137,127	13,130	8,050	5,065	9.6
大 隅	132,292	16,180	5,072	11,123	12.2
曾 於	78,099	17,760	4,494	13,270	22.7
熊 毛	45,245	8,350	1,606	6,740	18.5
屋 久 島	54,045	927	125	802	1.7
大 島	82,113	2,016	21	1,993	2.5
喜 界	5,682	2,250	1	2,250	39.6
徳 之 島	24,803	6,820	1	6,820	27.5
沖 永 良 部	11,427	5,530	3	5,530	48.4
全 国	37,797,564	4,272,000	2,319,000	1,952,000	11.3
九 州	4,222,975	502,400	293,900	208,500	11.9

※出典：第 70 次九州農林水産統計年報（R4～R5）

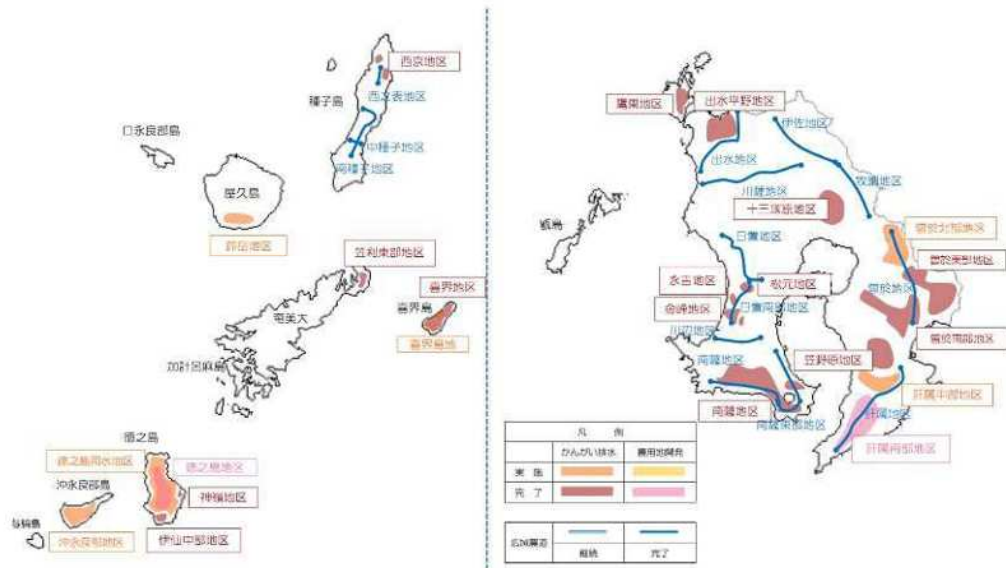
令和 6 年耕地及び作付け面積統計

農林水産関係市町村別統計令和 5 年耕地面積

令和 6 年全国都道府県市区町村別面積調

（R 6.10 月 1 日時点）

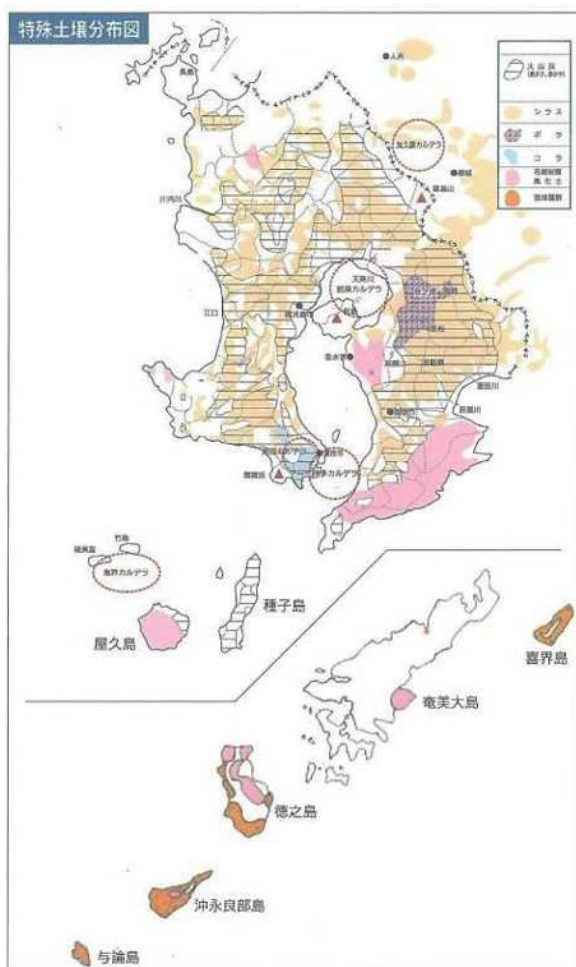
本県農業農村整備事業主要事業



大規模土地改良事業実施地区一覧

事業名	地区名	事業主体	工期	全体		R6年度迄 進捗 (%)
				事業量 (ha)	事業費 (百万円)	
かんがい排水	笠野原	国	S33～S44	4,807	4,637	100
		国	S35～S55	4,807	2,544	100
		団体営	S43～S57	3,089	1,318	100
	出水平野	国	S42～S52	3,157	7,618	100
		国	S45～S57	2,753	11,476	100
	南薩	国	S45～S59	6,072	18,291	100
		国	S47～H6	5,935	52,573	100
	曾於東部	国	S59～H18	3,130	59,130	100
		国	S60～H24	3,120	26,247	100
	喜界	国	H4～H15	1,677	25,124	100
		国	S63～H24	1,574	19,243	100
	曾於南部	国	H元～H20	4,000	50,283	100
		国	H10～R3	4,000	27,758	100
農地開発	曾於北部	国	H8～H26	2,052	39,019	100
		国	H20～R12	2,052	22,681	70
	肝属中部	国	H9～R元	1,537	60,037	100
		国	H15～R11	1,537	19,937	61
	徳之島用水	国	H9～H29	3,451	58,083	100
		国	H3～R13	3,451	82,341	72
	沖永良部	国	H19～R7	1,497	36,200	98
		国	S56～R10	1,497	31,311	95
	喜界島	国	R3～R17	2,257	31,000	14
		国	H21～R23	637	16,000	41
農地開発	徳之島	国	S60～H12	674	27,792	100
	肝属南部	国	S61～H14	648	37,728	100
農用地総合整備	大隅中央	機構	H9～H16	14,867	20,960	100
畑総	十三塚原	県	S49～H2	1,044	17,625	100

本県の特特殊土壌分布図



参考：特殊土壌対策写真集

特土法について

○ 本県は、奄美群島を除く全域が「特殊土壌地帯災害防除及び振興臨時措置法」（以下「特土法」）に基づく特殊土壌地帯に指定されています。

※「特殊土壌地帯」とは、雨量が極めて多く、かつ特殊土壌に覆われているために災害が発生しやすく、農業生産力が低い地帯であり、国土交通大臣、総務大臣及び農林水産大臣が指定。

○ 特土法においては、特殊土壌地帯に対し適切な災害防除と農地改良対策を実施することとされており、災害防除等に係る事業について県の財政力に応じた国庫負担率の引上げ措置など、様々なメリットがあります。

○ 令和4年3月、「特土法」の期限を延長（5年間）する法案が可決され、今後も、防災対策や、かんがい排水などの農用地整備が実施されることで、特殊土壌地帯の保全と農業生産力の向上が図られます。

シラス

鹿児島県本土の大部分と宮崎県南部及び熊本県の一部に分布する多量の軽石等



を含んだ火山灰土砂をいう。一度水分を含むと崩れやすく、流出しやすい。シラス台地上の農地は表土流失を起こしやすく、また、地下水位が低く、かつ蒸散しやすいため、しばしば干害を受ける。

ボラ

鹿児島県大隅半島北部に分布する比較的新しい火山活動により噴出し堆積した軽石層



をいう。層の厚さは数十cmあり、植物の養分に乏しく、根の伸長を阻害しているため、作物の生育に悪影響を及ぼしている。

コラ

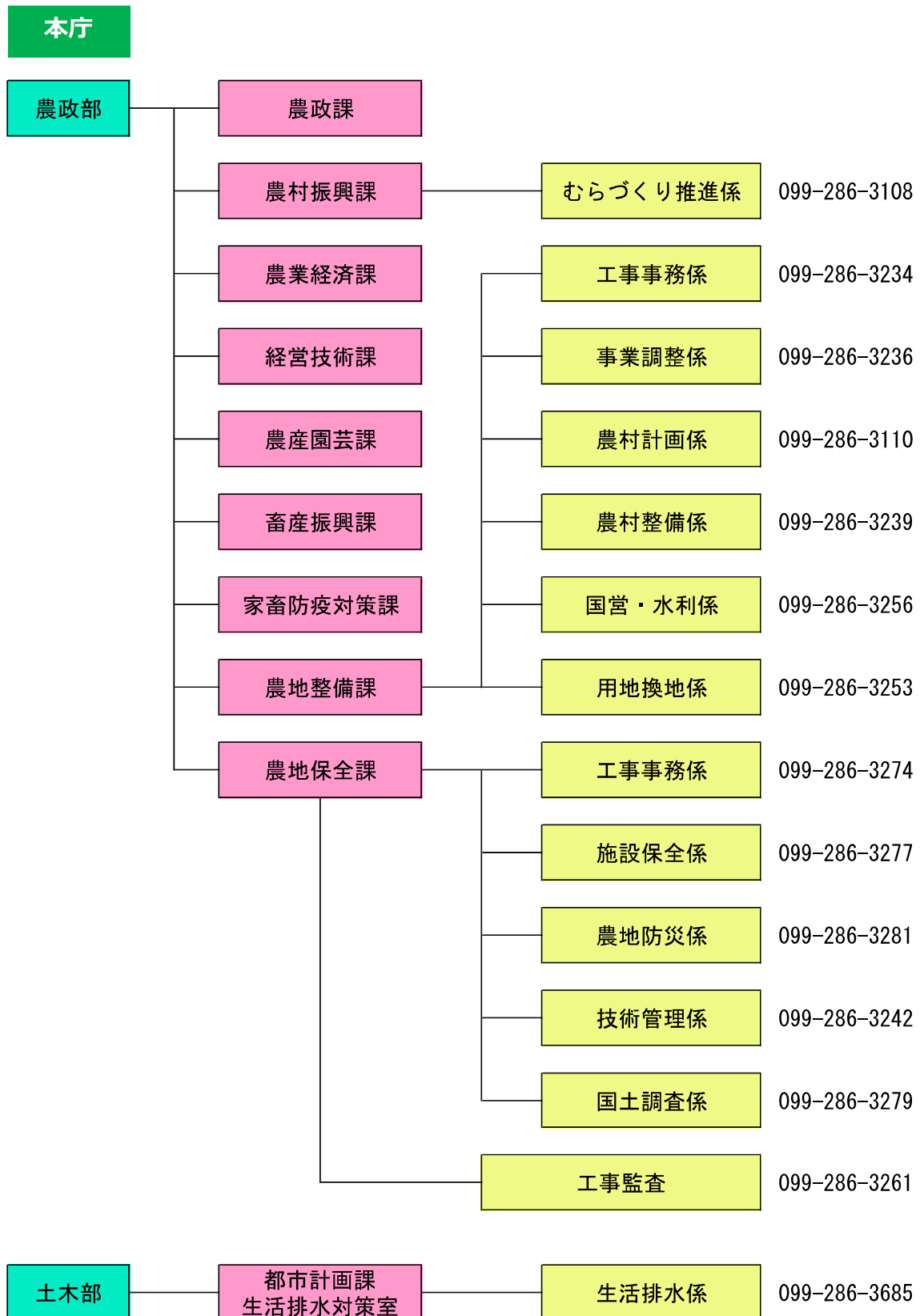
鹿児島県薩摩半島南部に分布している。

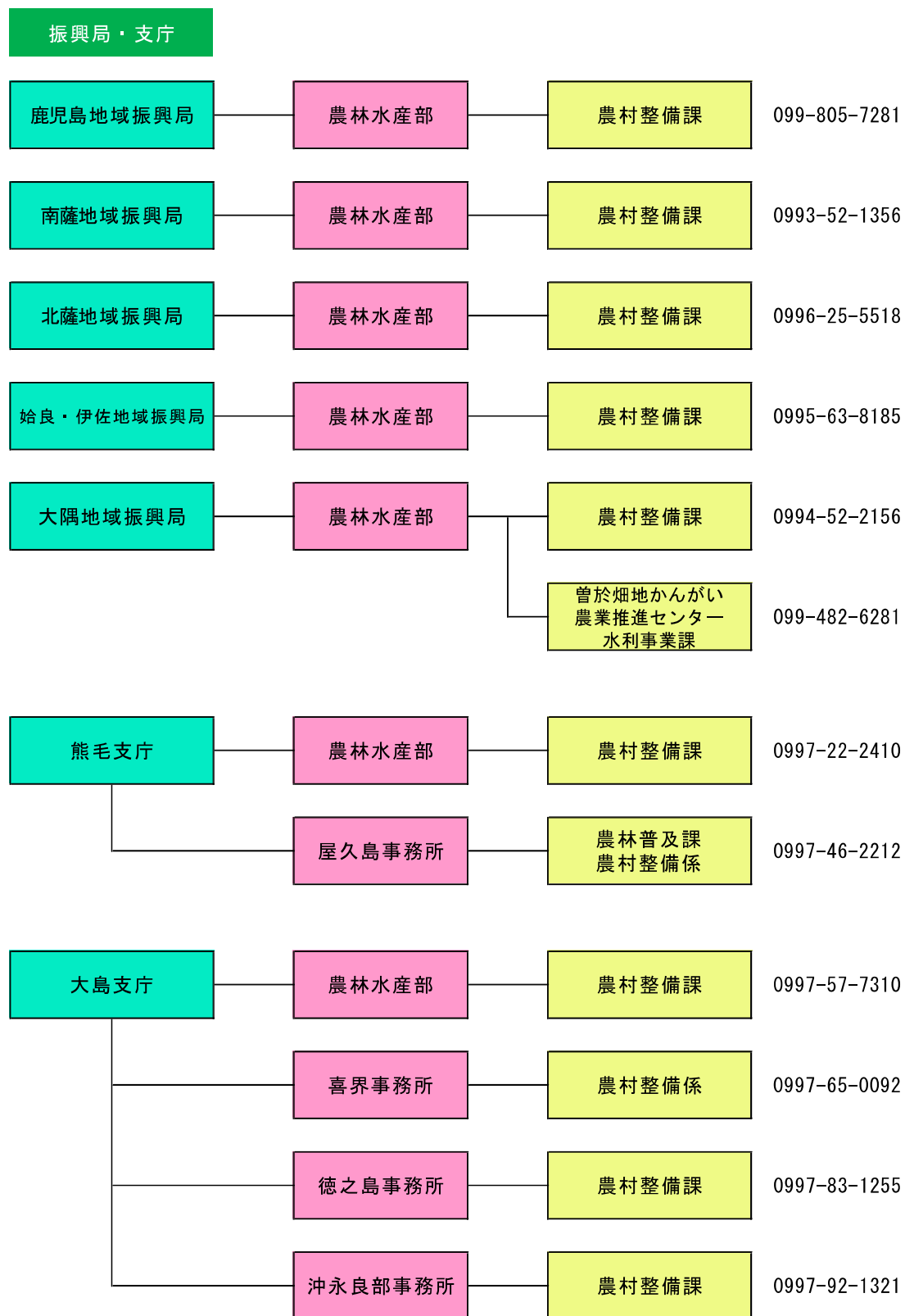
火山灰、火山砂、火山礫が凝固し、不透水性の固い層をなし、黒色



火山灰土の間にはさまれて賦存している。この層は非常に固く、植物の根を通しにくいので、表層のうすいところでは作物の生育が悪い。雨水は地表を流下するので、表土流失を誘発し、干害を起こしやすい。

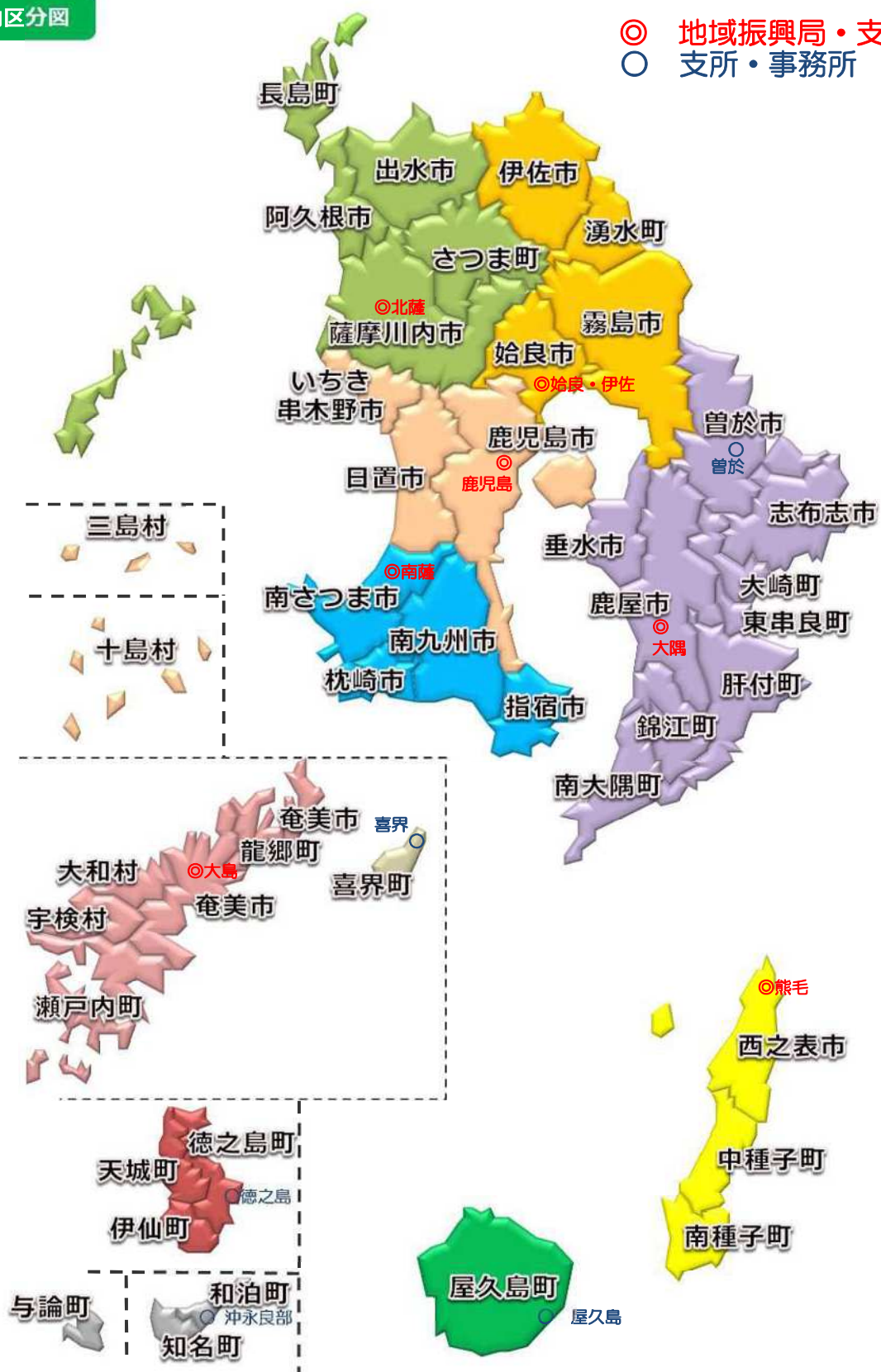
関係組織体制

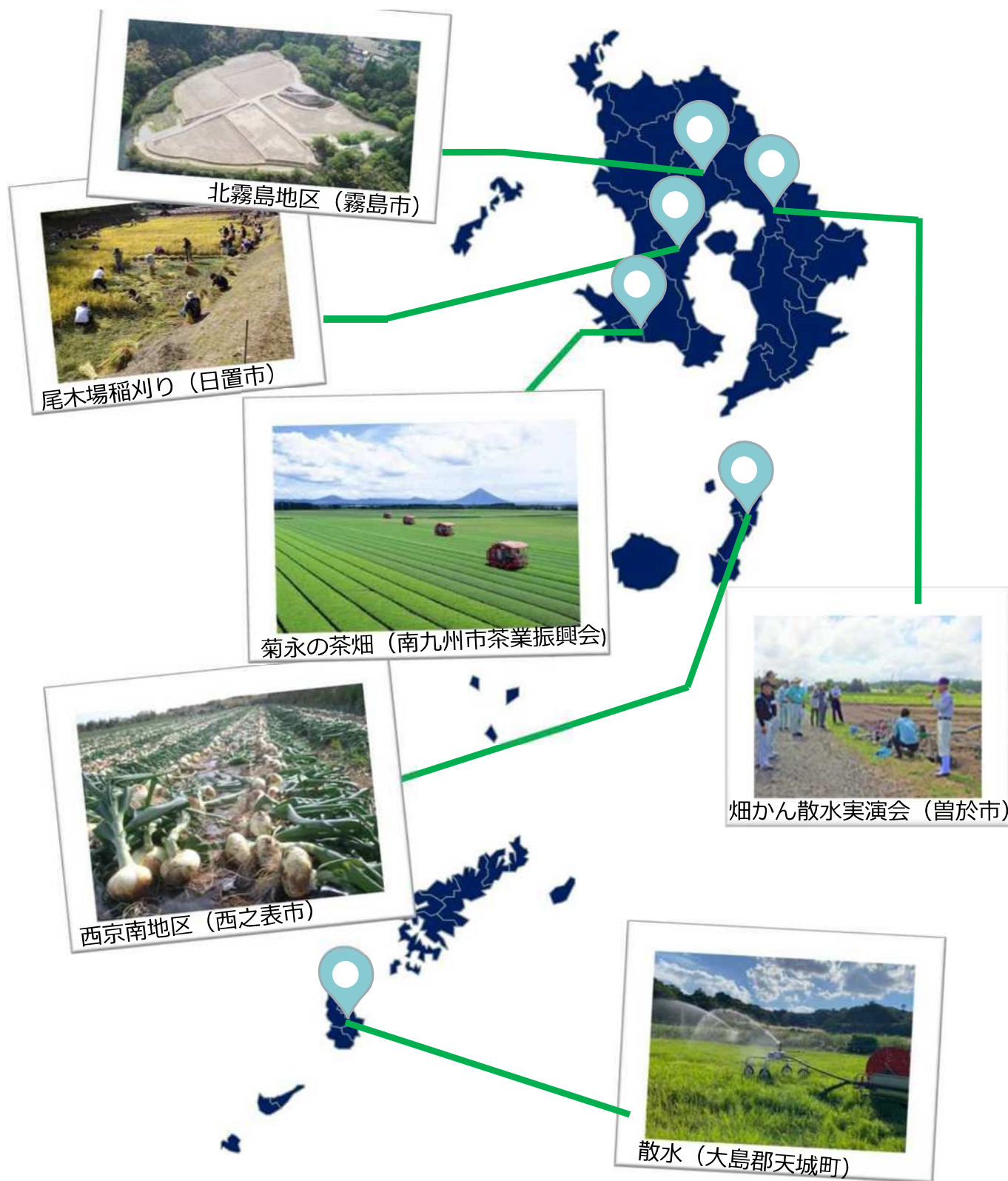




管内区分図

◎ 地域振興局・支庁
○ 支所・事務所





各地域振興局
・支庁等



豊潤なれ大地～かごしまの農業農村整備2025～

発行／鹿児島県農政部農地整備課・農地保全課

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1

TEL:099-286-3238／FAX:099-286-5601

鹿児島県HP（農業農村整備）

<https://www.pref.kagoshima.jp/sangyo-rodo/nogyo/seibi/index.html>